

カンマーザール実験劇場 投銭コンサート



赤間夏海 × 前田奈央

Natusmi Akama & Nao Maeda

Duo Concert



～女性作曲家・詩人が彩なす詩と旋律～

◆赤間夏海

宮城県大郷町出身。宮城学院女子大学音楽科を経て、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。これまでに大山久美子、布田庸子、奥千歌子、中村優子、永井和子の各氏に師事。45 回宮城県芸術協会音楽コンクール声楽部門 最優秀賞、及び宮城県芸術協会賞受賞。第 85 回読売新人演奏会、仙台クラシックフェスティバルなどに出演。オペラでは J.シュトラウス《こうもり》オルロフスキー役、宗教曲ではベートーヴェン《交響曲第 9 番》《ミサ・ソレムニス》、W.A. モーツァルト《レクイエム》をはじめとする作品のアルトソリストを数多く務め、東京藝大フィルハーモニア管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。東京や宮城を中心に演奏活動を行う他、合唱指導や後進の育成も行っている。童話音楽団体「おはなしきいたりいな」団員。

公式 HP: <https://www.natsumiakama.com>
Instagram / Twitter: @natsumi_akama

◆前田奈央

東京藝術大学音楽学部作曲科卒。東京藝術大学大学院音楽研究科音楽文化学ソルフェージュ専攻修士課程修了。作曲を久行敏彦、渡辺俊哉、ピアノを羽石彩子、大田佳弘、居福健太郎、津田裕也、ソルフェージュを照屋正樹、藤田朗子、テシュネ・ローラン、伴奏法を三ッ石潤司の各氏に師事。JOC シティコンサート千葉、新潟、東京で自作曲を演奏する。2016年ピティナコンペティション連弾上級全国大会出場。22年東京藝術大学大学院ソルフェージュ科企画「ソルフェージュとは何か？」シンポジウムに出演。23年日本ソルフェージュ研究協議会主催の第15回 研究発表会にて、「調性と無調のはざまにおける演奏解釈～アルバン・ベルク《7つの初期の歌曲》から～」の研究発表を行う。声楽伴奏を中心とするピアノ演奏活動、作曲やソルフェージュの指導を行うなど、活動の幅を広げている。東京音楽大学ソルフェージュ部会助手。日本ソルフェージュ研究協議会会員。レインミュージックスクール作曲・ソルフェージュ講師。

時代の中に息づく女性たちの情熱と美しさ、

しなやかな感性が織りなすひととき。

演奏曲目

■前田奈央

新作歌曲

■木下牧子

《悲しみの枝に咲く夢》

■アルマ・マーラー

《5つの歌》

■クララ・シューマン

《6つの歌》 Op.13

■中田喜直

(堀内幸枝・詩)

秋風よ、サルビアなど

2026

11/3〔火・祝〕

14:30 開演(14:15 開場)

カンマーザール in 立川

TEL 042-522-3931

入場無料

整理券があります

投銭箱を用意しています

後援

おんがくの共同作業場